



Stadion Graz-Liebenau (UPC-ARENA)
 ③ Messeurm, Messeplatz 1, A-8010 Graz, Austria
http://www.mcg.at/en/upc_arena

右/北京五輪の競泳会場もゾリッド社の冷房・温水供給システムを導入。左/EUは、2010年までに全欧で1億平方メートルの太陽熱パネル設置を目指す。

セビリア
 スペイン

Sevilla

SPAIN



この製品は、ポリアミドというナイロン種を主につくられた板で、1枚の大きさは、1965×965×20mm、四方が凹凸になっており、それを組み込み大きくしていく。板は、リサイクル可能、両面使用可能、収納可能。なんと、約300家庭が一日に使う電気使用量を削減できるといふ。当然、通常のアイススケート靴の使用OK! 利用者は、何の疑いもなく、氷だと思って滑っているそう。それほどまでに、完璧な造りのエコロジィ・リンク。いずれ、オリンピックで使われるかも?



右/バレンシアの技術科学都市。こんな綺麗な場所で滑ってみたい。左/板を敷くだけで、どこにでも設置可能。

氷がないのにアイススケートリンク。

photographs by Xtraice S.L. text by Toniko Tanaka



上/ノルウェーのとあるアイスホッケーチーム。夏でも氷が解けるといふ心配なし。下右/四方の凹凸で組み込んでいく。黄色部分は、口が閉じないよう詰めてある支え。下左/板の様子。板同士のコネクションをさらに固定し完全にするため、四方に固定軸を入れる。

XTRAICE S.L.

⑤ Parque Empresarial Los Llanos C/extremadura,
 Nave 2-41909 Buzón 30, Salteras, Sevilla, Spain
 tel.+34-955 11 03 57 <http://www.xtraice.com/>

アムステルダム
 オランダ

Amsterdam

HOLLAND



上/一家揃ってワイクで週末の遠出も簡単にできるように。下/ランチ時に下校する際もワイクを使用する学生。



新たなダイエツト?! クールな自転車ワイク。
 photographs by De Kuit 2 Wheelers text by Kaorū Hoogakker
 ランダは自転車王国と呼ばれるが、実にその数は人口の3倍の5000万台とか。最近では、見た目も非常にユニークな自転車が目を集めている。その名も、ワイクと呼ばれ、風力を借りて駆る三輪車だ。これには、ヨットのようないくつきと帆なしの2タイプがある。追い風を受ければ最高時速50キロが出せ、向かい風を受けながらせつせとペダルを漕げば、実はフィットネス効果も大! 普通の自転車を漕ぐのに比べエネルギーを1・5倍ほど必要とすることも判明し、特にラインを気にする女性たちの注目を独占することに。1台あればマイカー代わりとしても大活躍、環境にも優しく、1台約6万円を手に入るこの自転車は今、ノリにノッている。



右/晴れた日は絶好のワイク日和。左/親子でワイクを楽しみながら、エクササイズも。